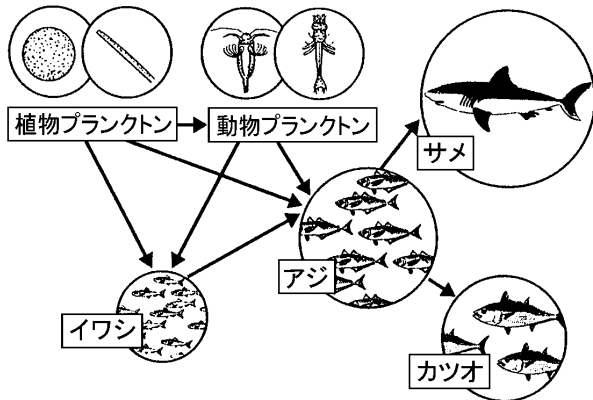


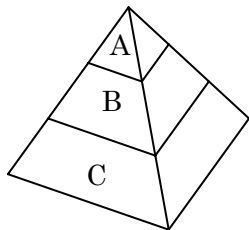
得点	演習問題		実施日	月	日	氏名

【1】下の図は、海中の生物に、食べられるものから食べるものに向かって矢印をつけたものである。これについて、次の問いに答えなさい。



- 図のような生物どうしの「食う・食われる」のつながりの関係を何といますか。()
- 図の中に、2本の矢印を加えて「食う・食われる」の関係を完成させなさい。
- 図の中の生物で、個体数をもっとも多いものは何ですか。また、個体数をもっとも少ないものは何ですか。
多い() 少ない()
- 植物が光合成によってつくるデンプンなどの栄養分を何といますか。()
- (4)のことから、生物の「食う・食われる」のつながりの関係のなかで、植物は何とよばれますか。()

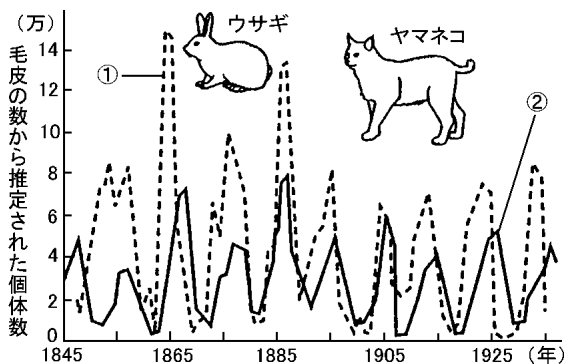
(6) 生物どうしの「食う・食われる」のつながりを数量的関係で表すと、右の図のようにピラミッドの形になる。A～Cにあてはまる生物を、次のア～エから選び、記号で答えなさい。
A() B() C()



- ア 菌類・細菌類 イ 肉食動物
ウ 草食動物 エ 緑色植物

【2】下の図1は、ある地域のウサギとヤマネコの個体数の変化をまとめたものである。図2は、この地域の生物を食物連鎖の関係でA～Cグループに分け、数量関係を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

〔図1〕

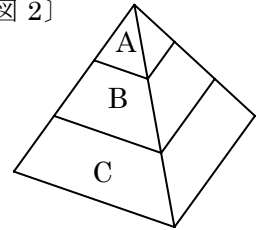


- 図1で、ウサギの個体数を表しているのは、①、②のどちらのグラフですか。()

(2) 食物連鎖においてウサギ、ヤマネコは図2のA～Cのどれにそれぞれ属しますか。

ウサギ() ヤマネコ()

〔図2〕



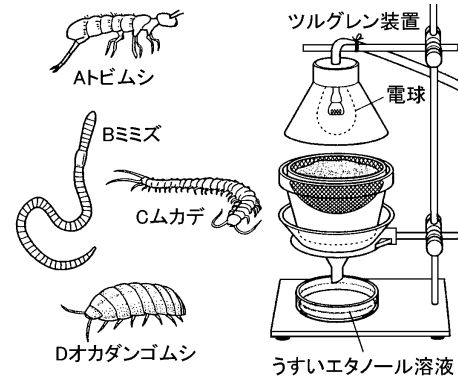
(3) この地域でヤマネコが大幅に減少したとしたらウサギの個体数はどのように変化すると考えられますか。次の文の①～④にあてはまることばを答えなさい。

- ①() ②()
③() ④()

ウサギは、食われることが(①)なるため、一時的に(②)が、その分えさが(③)なり、やがて(④)いく。

【3】落ち葉や枯れ枝などが積もった所の土を、下の図1のような装置に入れてしばらく置いたところ、A～Dの小動物が観察された。これについて、次の問いに答えなさい。

〔図1〕



(1) 図1の装置は土の中の小動物のどんな性質を利用して採集する道具ですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。()

- ア 光を好み、乾燥をきらう性質
イ 光を好み、乾燥を好む性質
ウ 光をきらい、乾燥を好む性質
エ 光をきらい、乾燥もきらう性質

(2) 図2のようにダンゴムシと数枚の落ち葉をペトリ皿に入れ、ようすを観察したところ、数日後には、落ち葉はかなり食べられ、多数のふんが見られた。これについて、次の文の①、②の〔 〕からそれぞれ正しいものを選び、記号で答えなさい。

①() ②()

〔図2〕



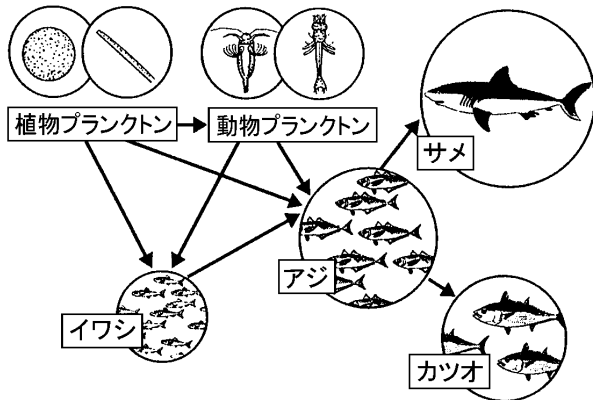
ダンゴムシは、有機物である落ち葉を食べて、①〔ア 有機物 イ 無機物〕であるふんを排出する②〔ア 生産者 イ 消費者 ウ 分解者〕である。

(3) 土の中の生物の食物連鎖のはじまりは何ですか。()

(4) A～Dの小動物のうち、肉食性の動物を1つ選び、記号で答えなさい。()

得点	演習問題〔解答〕		実施日	月 日	氏名
	食物連鎖 ③				

【1】下の図は、海中の生物に、食べられるものから食べるものに向かって矢印をつけたものである。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 図のような生物どうしの「食う・食われる」のつながりの関係を何といいますか。 (食物連鎖)

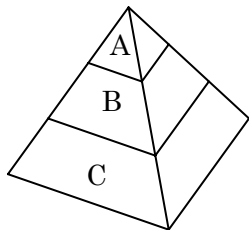
(2) 図の中に、2本の矢印を加えて「食う・食われる」の関係を完成させなさい。

(3) 図の中の生物で、個体数をもっとも多いものは何ですか。また、個体数をもっとも少ないものは何ですか。
多い(植物プランクトン) 少ない(サメ)

(4) 植物が光合成によってつくるデンプンなどの栄養分を何といいますか。 (有機物)

(5) (4)のことから、生物の「食う・食われる」のつながりの関係のなかで、植物は何とよばれますか。 (生産者)

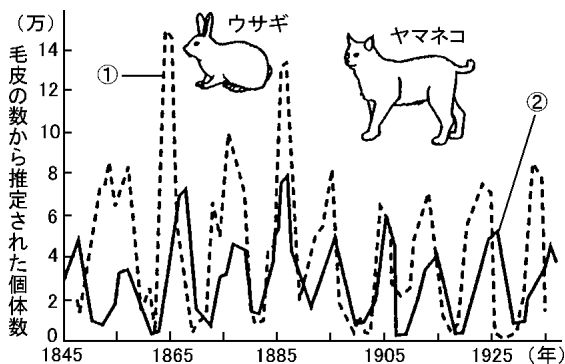
(6) 生物どうしの「食う・食われる」のつながりを数量的関係で表すと、右の図のようにピラミッドの形になる。A~Cにあてはまる生物を、次のア~エから選び、記号で答えなさい。
A(イ) B(ウ) C(エ)



ア 菌類・細菌類 イ 肉食動物
ウ 草食動物 エ 緑色植物

【2】下の図1は、ある地域のウサギとヤマネコの個体数の変化をまとめたものである。図2は、この地域の生物を食物連鎖の関係でA~Cグループに分け、数量関係を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

〔図1〕

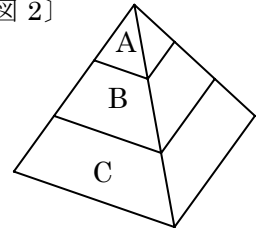


(1) 図1で、ウサギの個体数を表しているのは、①、②のどちらのグラフですか。 (①)

(2) 食物連鎖においてウサギ、ヤマネコは図2のA~Cのどれにそれぞれ属しますか。

ウサギ(B) ヤマネコ(A)

〔図2〕



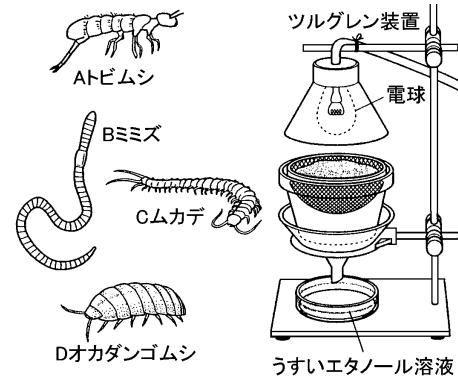
(3) この地域でヤマネコが大幅に減少したとしたらウサギの個体数はどのように変化すると考えられますか。次の文の①~④にあてはまることばを答えなさい。

①(少なく) ②(増える)
③(少なく) ④(減って)

ウサギは、食われることが(①)なるため、一時的に(②)が、その分えさが(③)なり、やがて(④)いく。

【3】落ち葉や枯れ枝などが積もった所の土を、下の図1のような装置に入れてしばらく置いたところ、A~Dの小動物が観察された。これについて、次の問いに答えなさい。

〔図1〕



(1) 図1の装置は土の中の小動物のどんな性質を利用して採集する道具ですか。次のア~エから選び、記号で答えなさい。 (エ)

ア 光を好み、乾燥をきらう性質
イ 光を好み、乾燥を好む性質
ウ 光をきらい、乾燥を好む性質
エ 光をきらい、乾燥もきらう性質

(2) 図2のようにダンゴムシと数枚の落ち葉をペトリ皿に入れ、ようすを観察したところ、数日後には、落ち葉はかなり食べられ、多数のふんが見られた。これについて、次の文の①、②の〔 〕からそれぞれ正しいものを選び、記号で答えなさい。

①(ア) ②(イ)

〔図2〕



ダンゴムシは、有機物である落ち葉を食べて、①〔ア 有機物 イ 無機物〕であるふんを排出する②〔ア 生産者 イ 消費者 ウ 分解者〕である。

(3) 土の中の生物の食物連鎖のはじまりは何ですか。 (落ち葉など)

(4) A~Dの小動物のうち、肉食性の動物を1つ選び、記号で答えなさい。 (C)